

# 21世紀・安全安心な食料確保を！！！！

## ～女性のポテンシャルは未来のパイオニア～

熊本県 那須真理子

## 目 次

- 1 変わりつつある農村
- 2 小規模と大規模に二分化で期待と懸念
- 3 大規模化する中で担い手をてこずらせるもの
- 4 なぜ農業は儲からないか？ ～儲かるための策～
- 5 6次産業化は儲かるのか？
- 6 これからの展望
- 7 最後に

## 1 変わりつつある農村①

### ○私たちの親の世代は…

- ・生活スタイルは江戸時代？  
(慶安の御触書※そのもの…)

※江戸時代の農民のあるべき姿を示した法令

- ・所有農地で小規模な農業経営

3

## 1 変わりつつある農村②

### ○私たちの子(後継者)の世代は…

- ・家族経営協定(給料や休日など)を締結

- ・アパートや住宅からの通勤農業

- ・パートナーは農業以外の別のお仕事

- ・耕作面積が大規模

4



国の補助事業「新規参入円滑化等支援事業」により牛舎整備



我が家の後継者の放牧場

5

## 2 小規模と大規模に二分化で期待と懸念①

### ○期待できることは…

・農地中間管理機構(農地集積バンク)の創設

・農地集積・耕作放棄地解消! ?

→規模拡大→コスト削減

6

## 2 小規模と大規模に二分化で期待と懸念②

○しかし、懸念されることもあります…

・小規模農家に自信・誇り・意欲が薄れる  
のではないか…

・大規模だけでは維持できない  
地域の郷土色が薄れるのではないか…

・協調性が薄れ、人間味がなくなる  
のではないか…

7

## 3 大規模化する中で 担い手を手こずらせるもの！①

○具体的には…

・昔のままの馬車道、狭い畑、水がない

→つまり、基盤整備が遅れているため、  
耕作放棄地化しやすい

→そこで、飼料作付地として活用

→そのためには、  
インフラ整備  
が不可欠！



基盤整備されていない畑、道

8





整備されていない畑。何枚もの畑に牧草。

### 3 大規模化する中で 担い手を手こずらせるもの！②

・最近では、温暖化現象も気になります…

珊瑚礁の白色化

季節外れの豪雨

最高気温の更新

その他もろもろ…

→そのためには、寒暖に強く、収量の多い  
飼料作物の品種改良も必要！

## 4 なぜ農業は儲からないか？ ～儲かるための策①～

### ○自然＝神の声

第一次産業は神の声を  
受け入れながら、  
与えられた恵みを  
最大限に活かす産業！

(那須真理子語録)

11

## 4 なぜ農業は儲からないか？ ～儲かるための策②～

### ○畜産農家(タイプ別の課題)

#### ・複合経営

(畜産＋野菜(くだもの)、畜産＋米、等)

→ 安定経営？

#### ・増頭(規模拡大)

→ 運転資金？

→ 生産コスト(素牛)？

→ ブランド牛との価格差？

→ 和牛経営の副産物？

12

## 4 なぜ農業は儲からないか？ ～儲かるための策③～

### ○行政の課題

#### ・経営所得安定対策の充実、強化

具体的には・・・

畜産であれば、

肉用子牛制度、マルキン補填

国土資源の有効活用として、

「放牧」に対する支援強化

肉用牛生産を支える税制措置

等々

13



あか牛の放牧風景。平坦地もありますが、急傾斜地が多いので

14



## 4 なぜ農業は儲からないか？ ～儲かるための策④～

### ○こうした課題をクリアすることによって

農家には…

- ・やる気が出る
- ・品質向上を目指して技術向上に努力
- ・病気や事故を未然防止するために  
飼養・衛生管理を徹底する

15

## 5 6次産業化は儲かるのか？①

### ○ $1 \times 2 \times 3 = 6$ 次産業化と言うけれど…

・我が家の場合…

平成13年9月に国内BSE発生

→その年の12月には生体価格10万円…

→自ら食肉販売を手がける(4頭分販売)

→その後、価格が回復したので

→販売を休止

16



## 5 6次産業化は儲かるのか？②

### ○そして…

平成21年8月 うちのあか牛「てっぽこ」開店

当初は口コミで販売。

(現在はインターネット、メルマガで販売)



- ・お肉のカット技術の習得
- ・ホームページの立ち上げ  
などにも苦勞…

## 5 6次産業化は儲かるのか？③

### ○問題点

- ・初期投資(高額…)
- ・現場と店舗の両立(繁忙期は細仕事…)

### ○利点

- ・お客様の喜ぶ姿はエネルギーになる
- ・「てっぽこ」の客層が定着
- ・「てっぽこ」のキャッチフレーズ  
《作る人と食べる人が繋がった》  
現場の状況を理解して頂ける

## 5 6次産業化は儲かるのか？④

### ○6次産業化のあるべき姿とは…

・2次、3次の専門分野と1次産業の  
コラボで、バリューチェーンを構築！

・その中で、1次産業にどれだけの利益を  
もたらすことができるか…

(1次産業があつての6次産業化！)

19

## 6 これからの展望①

### ○輸出促進に向けて必要なこと

・需要フロンティアの拡大、つまり

国内外の需要をいかに拡大するか？！

(例)熊本県の取組

海外への情報発信、ミラ/国際博覧会等

### ○輸出についての課題

・HACCPやハラール認証を早期に進める

(しかし、農家サイドでは認知度が低い…)

→研修会等での周知が必要

20

## 6 これからの展望②

- **廃業・離農農家の牛舎等の行方**
  - ・野良犬や猫、ねずみ等の住み家…
  - 家畜防疫や防犯の観点から不安
  - これを農業に有効活用！
  - (既存の畜産農家、新規就農者、等)
- **国内にお肉は備蓄しているのか？**
  - ・今の世の中、何が起こるか分からない。
  - 重要なタンパク源として…

21

## 7 最後に①

- **農林水産業・地域の活力想像プラン**
  - ・3つの基本のうちの一つ、「農山漁村の有するポテンシャル(潜在力)の発揮」
  - そのためには、農山漁村や人(とくに女性)の有するポテンシャル(潜在力)の発揮、各種研修会や地域の集いに対する支援が必要

22

## 7 最後に②

- **アフリカのザンビア全国農業者連盟会長  
エベリン・ヌシカさん、曰く  
「農業がなければ、私たちの未来はない」**
- **全国畜産縦断いきいきネットワーク理事  
那須真理子、曰く  
「今日の日本農業は女性で持っている！  
そして、未来は男性次第！」**

23

## 7 最後に③

- **農村の男女共同参画社会に期待！**
- **21世紀、安全安心な食料確保を  
目指して、それぞれの立場で頑張ろう！！**

24



ご静聴有難うございました！！

《こるかるも、  
おもさん、がまだすばい！！》